



みやぎ

— 79号 —

発行元 独立行政法人国立病院機構宮城病院
 発行責任者 広報委員長 安藤 肇史
 〒989-2202
 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

患者さま・ご家族さま、地域のみなさまに安心してご利用いただける病院をめざして

事務部長 山本 等

○身体障害者専用駐車スペースをご利用ください

令和3年2月、令和4年3月の福島県沖地震により多大な影響を受け、患者さま・ご家族さまには大変ご不便・ご心配をおかけしましたが、令和5年2月には建物も耐震を含めた工事が完了し、現在安心してご利用いただいております。その整備の中で、外来北側（正面玄関に向かって右側）に「身体障害者専用駐車スペース」を令和5年2月に2台分（写真上参照）を設置しておりました。このたび6月からさらに3台分（写真中参照）を設置し合計5台分のスペースを確保しております。すでに大勢の方にご利用いただいておりますが、転落・衝突防止、手すりの設置など安全対策も講じておりますので安心してご利用ください。



外来北側駐車場



外来前駐車場

○新型コロナワクチン住民接種はじめました

当院の今年度の目標の中に「新型コロナウイルス感染対策に万全を期す。ワクチン接種への協力」があります。新型コロナワクチンの山元町住民接種については、令和3年5月～令和4年12月までで延べ6千人強の方に接種を行ってきました。国のワクチン接種事業の期間延長で、高齢者および基礎疾患を有し重症化リスクの高い方等は今年度春から夏にかけて1回の接種をし、さらに秋から冬にかけてもう1回の接種が可能になったことに伴い、当院でも、令和5年6月から高齢者および基礎疾患を有し重症化リスクの高い方等を対象とした住民接種を開始しております。新型コロナウイルスが5類感染症の位置付けになったとはいえ感染力が弱まった訳ではありません。令和5年春開始接種は、新型コロナウイルス感染症の重症化予防、感染予防、発症予防を目的としており、一定の発症・重症化予防効果が期待できるとされております。ぜひこの機会に予防接種を受けましょう。



住民接種・問診の様子

基本理念 「良い医療を安全に、心を込めて」

行動理念

1. 私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
2. 私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
3. 私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々の疾病予防や健康の向上に貢献します。
4. 私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
5. 私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
6. 私たちは常に明るく働きがいのある職場づくりに努めます。



宮城病院公式マスコット

キャラクター

「みやべりー」

宮城病院

Instagram



※読み取ってください

災害時に備えて井戸水活用システムを設置しました

当院の今年度の目標の中に「災害復旧工事の完了とともに、より災害に強い病院を目指す」があります。令和3年2月、令和4年3月の福島県沖地震により建物への直接的な被害のほかにも、上水の供給が止まったことにより大きな影響を受けたことから、自家水道を復活させる計画を進めて参りましたが、井戸水活用システムがやっと完成し令和5年6月から給水を開始しております。災害への備えがまたひとつできたと考えております。今後も継続して災害に強い病院を目指していきます。

(事務部長 山本 等)



新人リフレッシュ研修・看護週間

5月24日、新採用者16名を対象にリフレッシュ研修が行われました。研修では宮城病院の理念である「よい医療を安全に、心をこめて」が病院内外のどこで体感することができるのかを考えながら探索をしました。自分の目と足で確かめた宮城病院とその周辺は「自然が豊か」で「地域に根差した病院」であったようです。新採用者は研修を通し、仲間と親睦を深め互いに支え合う存在であることを再認識することができていました。仲間を大切に、共に成長し合ってくれることを期待しています。

(教育担当看護師長 小田木 愛)



『看護週間の取り組み』

看護週間とは、日本国民の看護及び看護職に対する理解を深めるとともに、その社会的評価を高めていくための週間です。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日前後の1週間で、各地において看護体験や保健相談などが実施され、看護に対する意識向上を図る啓発事業が行われています。看護部では「伝えよう看護の心~看護職って魅力的~」をテーマにポスターを作成し、患者さん、ご家族、院内の職員に部署の看護をアピールしました。ポスターを見て頂いた方からは「看護師さんの一生懸命さが伝わる」



が伝わる」「優しい気持ちになれた」「いろんな看護があるんだね」などの声が届きました。この取り組みを通し、一人の力は小さいかもしれませんが、手を携えることで強い絆の輪ができることを感じ、それを看護の視点に切り替えて、看護部の理念である「優しさと思いやりで信頼される看護」に繋げていきたいと思っております。

(副看護部長 村上 美佳)

新しいCT装置導入のお知らせ

この度、放射線科に新しいCT装置が導入され2023年6月19日より稼動を始めました。今回導入された装置はGEヘルスケア・ジャパン株式会社のRevolution Frontierという最新鋭のデュアルエネルギーCTです。

装置の特徴としては、GE社製独自のガーネットGemstone検出器により高速スイッチング撮影が可能となり、1回の撮影で位置ズレなく2つのエネルギーの情報収集が可能です。

また、従来のCT装置に比べ高画質・高分解能でのデータ収集、最新技術による高速画像再構成、そして低線量・低被ばくでの検査も可能となり、より多くの患者さんに負担

が少なく精度の高い検査を受けていただくことが出来るようになりました。

実際の検査においても、新たに搭載された画像処理システムによりワークフローが高速化し、患者さんの入室から撮影、画像再構成終了までの時間が大幅に短縮され、検査件数の増加も期待されます。

放射線科スタッフ一同、患者さんが安心して質の高い検査を受けていただけるよう、これからも撮影技術の向上に努めて参ります。

(副診療放射線技師長 成田 行治)



ミュージックシェアリング



ミュージックシェアリング 訪問プログラム2023開催

6月16日(金)、認定NPO法人ミュージックシェアリングの訪問コンサートが開催されました。「ミュージックシェアリング」は、音楽に触れる機会が少ない人々のもとへ生の音楽を届ける活動を行っています。今回の訪問は、世界的に有名なヴァイオリニスト五嶋みどりさん率いる、4名の演奏家さんが中央病棟1階・中央病棟2階で演奏をしていただきました。弦楽器のカルテットの演奏だけではなく、分かりやすく丁寧な曲紹介や楽器紹介もあり、普段あまり聴く機会がない生の演奏を患者さんも職員も楽しむことができ、心に残る演奏会になりました。

(療育指導室 主任保育士 齋藤 良江)



永年勤続表彰伝達式

去る4月20日、今年度の永年勤続表彰伝達式が執り行われました。今年度は永年勤続30年以上が3名、20年以上が3名の表彰で、院長よりお一人ずつ表彰状と記念品が授与されました。

健康に留意し、家族の支えがあつての永年勤続であり、今後の更なる活躍に期待を込めた院長先生からの式辞がありました。

受賞されました皆様、おめでとうございます。
(庶務班長 小端 直)



宮里元看護部長の叙勲受章

令和2年4月から令和4年3月まで宮城病院で勤められた宮里節子元看護部長が、令和5年春の叙勲を受章されました。

叙勲は、国家又は公共のために功労のあつた方を対象に発令されるもので、宮里元看護部長は瑞宝双光章です。長年の国立病院機構での勤務の上、近年ではコロナ禍だけでなく令和3年・4年の福島県沖地震に被災し多大な建物損壊のあつた宮城病院の運営にご尽力されました。



写真左より 永野院長
菅野看護部長
宮里元看護部長

今回は3年ぶりに皇居で受章式が行われたそうで、本当に嬉しいタイミングだったと喜んでいらっしゃいました。

私事で述べさせていただくと、私が新人だったころからお世話になっており、患者さんへの対応や疾患の理解について教えてくれた先輩であり、管理者になってからも気にかけてくださった頼りになる看護部長でした。猫好きなことは誰もがご存じで、看護部長室を引き継いだ時にはいたるところに猫グッズがあり、今でもパソコンのデスクトップに猫が映し出されていて、おかげで私も癒されています。

これからも元気にご活躍をお祈りいたします。本当におめでとうございます。

(看護部長 菅野 清子)



七夕コンテスト展示中



7/7から8/8まで、各部署で作成した七夕飾りが中央廊下にて展示されています。お立寄りの際は、ぜひお楽しみください。



地域医療連携室から

今回は、障がい者手帳についてお話させていただきます。障がい者とは、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者(発達障がい者を含む)とされていますが、手帳制度はそれぞれの法律により別々に定められ、障がいに応じて身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳があります。対象や等級は以下の通りです。

内容	身体障がい者手帳	療育手帳	精神障がい者保健福祉手帳
対象	肢体(上肢、下肢、体幹)、視覚、聴覚、平衡機能、音声言語機能、そしゃく機能、内部機能(心臓、腎臓、呼吸器、膀胱・直腸、小腸、肝臓)、免疫機能に障がいのある方	知的機能の障がいが発達期(おおむね18歳まで)にあらわれ、日常生活に支障が生じているため、何らかの特別の援助を必要とする状態にある方	「精神障がい」のために長期にわたり日常生活、社会生活に制限がある方。ただし初診から6か月以上を経過していること。また療育手帳の対象になる知的障がい者は除かれる
等級	1～6級	AもしくはB	1～3級

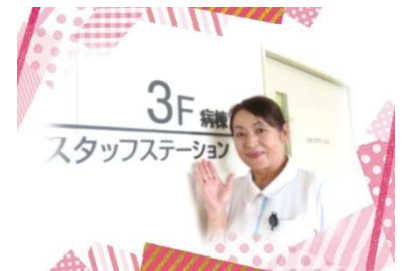


(医療社会事業専門職 板橋 彩子)

申請には、医師の診断書が必要となります。まずは、障がい者手帳の申請が可能かどうか主治医に相談してみてください。申請が可能となれば、詳しい内容について相談員が説明させていただきます。

部署・新人紹介 中央病棟 3階

中央病棟3階は、パーキンソン病やALSなどの神経難病、脳血管障害の疾患を中心としたリハビリテーションを行い、神経難病センターとして日々患者様とご家族のニーズに寄り添った個別性のある看護の提供を目指しています。コロナ感染症も5類となり、制限はありますが面会ができるようになりました。長期の入院患者さんが多く患者さんとご家族が対面できた時の嬉しそうな表情は心に残ります。早く、コロナ前のようにいつでも面会ができるようになるといいですね。



そして4月から2名の新人看護師が配属されました。プリセプターはじめ、全スタッフで新人看護師をサポートし、チームの一員として活躍してくれることを楽しみにしています。

追伸、4月より病棟師長になりました武田です。仙台西多賀病院、仙台医療センターを経験し9年ぶりに地元に戻ってきました。生まれも育ちも山元町です。地元の皆さまから頼りにされるように頑張りますので、いつでも気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。

新人看護師紹介 (①氏名 ②職名 ③出身地 ④趣味 ⑤ひとこと)

(中央3病棟 看護師長 武田 由美子)

- ①杉平怜奈
- ②看護師
- ③ 福島県相馬市
- ④ Netflixを観ること
ドライブや友人とお買い物に行く
- ⑤患者さんに寄り添える看護師になりたいです



- ①千葉龍乃将
- ②看護師
- ③青森県弘前市
- ④鳥胸肉を調達して料理する
最近はハンバーグ作り
- ⑤先輩たちの姿を見て、良い看護師になれるように精一杯頑張ります

診療案内

令和5年7月1日現在

診療科		曜日	月	火	水	木	金
脳神経内科 (新患は予約制)	新患		中屋 亮彦	松本 勇貴	宮澤 康一	松本 有史	平良 麻紀子 (第1・3・5)
	再来		永野 功 松本 勇貴	高井 良樹 (第1・3・5) 梅澤 周 (第2・4)	永野 功 松本 有史	中屋 亮彦	金子 仁彦 (第2・4)
内科			清野 仁	清野 仁	志澤 聡一郎	清野 仁	清野 仁
			志澤 聡一郎	結城 翼	齊藤 秀行	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎
			齊藤 秀行				菊地 章子 結城 翼
循環器内科	午前				加藤 浩	東北大学病院から	
	午後		東北大学病院から (検査日)				
呼吸器内科				佐野 寛仁			
消化器内科		午後			県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	
外科 (総合診療外科)	午前		八巻 孝之	八巻 孝之		八巻 孝之	
	午後			(手術日)		(手術日)	
アレルギー科		午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
小児科		午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
			東北大学病院から		東北大学病院から		東北大学病院から
整形外科		午後					県立がんセンターから (13:30~15:30)
形成外科					館 一史		澤村 武 齋藤 香奈 渡部 紀久子 (通費わり 13:30~15:30)
皮膚科		午前				東北大学病院から	
脳神経外科			仁村 太郎	安藤 肇史	仁村 太郎	(手術日)	安藤 肇史
				永松 謙一 (不定期)			
歯科			稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子
			中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	頭痛外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	もの忘れ外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	ALS外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	ふるえ外来		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)
	糖尿病外来					東北大学病院から	
	禁煙外来	午後					山本 茜子 (第2・4週)
	女性外来	午後					山本 茜子 (第2・4週)
	腎臓病外来	午後			若林病院から (第1・3週)		
入れ歯外来				白石 成		小川 徹	

受診される方へ

①受付時間は8:30~11:00です。

②土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始

(12月29日~1月3日)は休診です。

ただし、急患の方は随時受付いたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

③初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に2750円を負担していただくこととなりますので予めご了承願います。

交通のご案内

●自動車でおいでの方●

■仙台方面から■

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と

6号線分岐点から南へ20km、

国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。

高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで

降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。

■相馬方面から■

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

●交通機関をご利用の方●

■仙台方面から■

JR常磐線山下駅下車。タクシーまたは町民巡回バス利用。

(詳しくはお問い合わせください)

